

# 飼い主のいない猫… ノラネコのはなし



▷問い合わせ 環境・公園係 (☎223-3538)

外で暮らす飼い主のいない猫（野良ネコ）を見かけることはありますか。今年の3月号でも「町の野良ネコ事情」を掲載しましたが、今回、あらためて、野良ネコ対策の現状やボランティアの取り組み、TNR活動（後述）を紹介します。

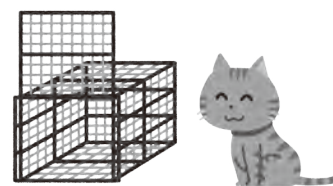
## 野良ネコの問題

かわいいから、かわいそうだからと野良ネコにえさをあげると、住み着いてごみをあさったり、いつの間にか子どもが次々と生まれたり、住宅や畑にふん尿被害が増えたりしていきます。

さらに野良ネコへのえさやりなどが原因で住民同士のトラブルに発展してしまう可能性もあります。



## ボランティアの人などの取り組みと問題



現在、住民や猫の保護活動をしている団体（以下、保護活動団体）が野良ネコを捕まえて、不妊・去勢手術を行い、元の場所に戻す活動を行っています。しかし、治療費や保護した猫のえさ代などをボランティアで負担していることなどもあり、対応できる頭数には限界があります。

さらに、「猫を捕まえてほしい」と一方的に依頼したり、連れてきた猫を勝手に置いていったりなど、その後の世話や負担を考えずにボランティアを頼りにするようなことも起こっています。

猫を捕まえて、ボランティアの人に渡したら解決ではなく、その先には、ボランティアによる、避妊去勢手術や猫の世話が行われていることにも目を向けてもらいたいと思います。

## ご理解とご協力をお願い

野良ネコに関する問題は、すぐに解決できるものではなく、住民などボランティアに関わっている人たちが協力して活動していくことが必要です。

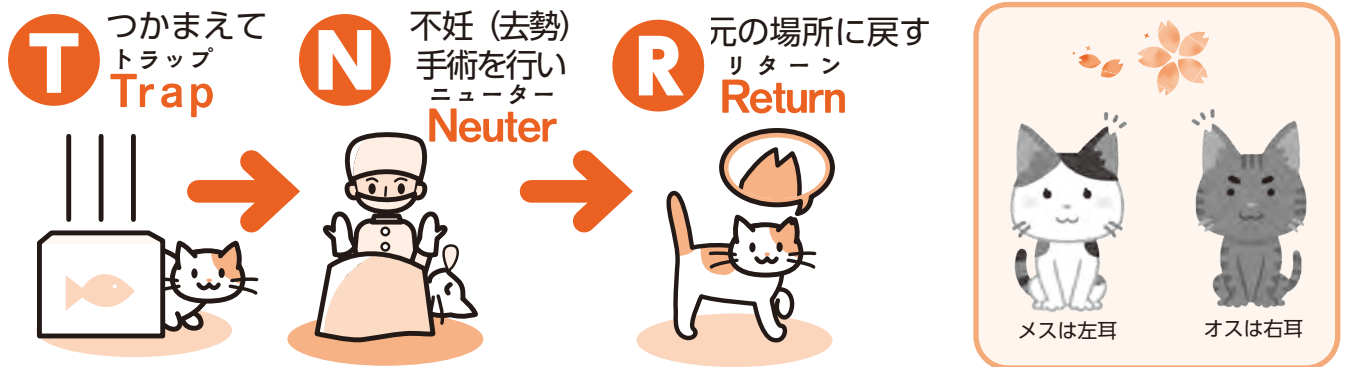
直ちに猫の数を減らすことはできませんが、まずは野良ネコが増えていくことに歯止めをかけ、将来的に、住民生活に与える被害を減らしていくことが重要と考えています。このため、野良ネコを増やさないための試みとして、TNR活動という取り組みを支援していこうとしています。皆様のご理解とご協力をお願いします。



## TNR活動とは

TNR活動とは、住民や保護活動団体が野良ネコをつかまえて、不妊（去勢）手術を行い、元の場所に戻す活動です。

こうすることで、猫は一代限りで命を終え、増えすぎることを防げると考えられます。避妊去勢手術を施された猫は、原則、耳を桜の花びらのような形にカットされます。



## TNR活動と地域猫活動との違い

TNR活動とは別に、福岡県などが推奨する「地域猫活動」というものがあります。地域猫活動とは、住民などボランティア活動をする人が、右記の活動を行うものです。

この活動は、TNR活動とは異なり、避妊去勢手術後も届け出をした団体が猫を管理します。

地域猫活動は、取り組みとして大がかりであり、苦情対応や報告などさまざまな条件が必要となるため、簡単には取り組みにくいと考えられます。

### 地域猫活動とは

- ① 実施団体を設立（役場へ届け出）
- ② 活動地域の検討
- ③ 活動地域の住民への周知・説明会の実施
- ④ 活動地域の猫の把握（写真付きの台帳など）
- ⑤ 活動実施計画書の作成（役場へ提出）
- ⑥ 決められた時間でのえさやり・トイレ管理・清掃
- ⑦ 避妊去勢手術の実施
- ⑧ 活動地域での苦情対応
- ⑨ 毎月の活動実施報告（活動自治区での回覧など）

